



ゆ〜かい〜ぶす 20号

兵庫高等学校第3学年

新学期から67回生は新しい先生方をお迎えしました。授業はもちろんのこと、ホームルームや行事などでお世話になることが多々あると思います。今回は先生方にご挨拶をいただきました。

先輩でもあり後輩でもある

3組担任 D. S.

はじめまして。4月に県立明石南高等学校から赴任しましたD. S.と申します。19年ぶりに母校に帰ってきた最初の印象は、私が高校生だった頃と変わっていないなあという感じでした。生徒は元気で、部活動も盛んであり、勉強も一生懸命？にやっている、一人ひとりがとてもエネルギッシュでバイタリティーに溢れている。それが兵庫高校の伝統であり良いところであると思っています。

私にとって後輩である君たちですが、今の兵庫高校のことを知っているという点では先輩です。わからないことがたくさんあるので、優しく教えてください。3年生という高校生活の中で大切な時期に、君たちと共に学び、成長していきながら一人ひとりの進路実現に向けて精一杯のことをしていくつもりです。1年間という短い時間ではありますが、宜しくお願いします。

初めまして

学年付 Y. K.

星陵高校から転勤してきました、Kです。名前は「Y」といいます。三月生まれです。教科は国語で3・5・7組の古典の授業を担当させていただきます。趣味は旅行です。幼い頃『兼高かおる世界の旅』というテレビ番組をわくわくして見ていたことが、未知の土地や人々へのあこがれの原点となっています。少しでも時間があれば、国内・海外問わず出かけます。「60カ国旅すること」を当面の目標にしています。また旅行の話聞いてください。後、今はまっているのが英語の勉強とネイルです。

皆さんにとっては高校生活の締めくくりとなる大切な一年を共に過ごすこととなります。色々教えてもらいながら、「最後の」（必ずつく冠言葉）行事に盛り上がり、楽しく充実した「最後の」一年になるようにがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

それぞれの花を咲かせて

学年付 K. A.

家の庭に昨年10月に植え付けたチューリップの花が咲きました。花を見ると心なごみますが、私は自然が大好きで、美しい地球を後世に残して行くこと、月並みですが世界が平和であることを願っています。平和であってこそ勉強したりクラブに打ち込んだり友人と楽しい時を過ごしたり、多くのことができますよね。

67回生の皆さん健康には十分気を付けて下さい。そして自分の力を発揮しそれぞれの花を咲かせてくれることを期待しています。

歓迎遠足

4月11日
青少年科学館

わたしとウサギとカメと

2組 I. K.

ウサギとカメのレース「上級」でウサギに勝てた俊足のカメさんはいらぬのだろうか、と疑問を抱えたまま終わった遠足でした笑 あっという間に終わってしまいましたね。皆さんにとって楽しい時間になってくれたら嬉しうです(*´艸`)

マニフェストに掲げたことはこれでもう全て達成されました。今期の生徒会が関係する行事は残すところ定期戦のみです。もう任期が終わってしまうのかと思うと本当に悲しいです。できることなら留年して、後輩の候補を蹴散らしていつまでも生徒会長でいたい！笑 でも、まあそんなことも言てられないので、この場をお借りして【次期生徒会長の募集】を行います(唐突)任期を境目に仕事を丸投げ、ってのは難しいので、生徒会に興味がある人は是非 3-2 の K.に声をかけてください、(▽)

裏方と表方

7組 M. F.

歓迎遠足。高校生活最後の、そして生徒会として活動する最後の大きな行事でした。

今回初の試みとして、場所を青少年科学館に変更することにしました。生徒会長 K.さんを筆頭に生徒会で準備を始めました。下見に何度も行ったり、科学館の方と打ち合わせをしたり、十分に計画したつもりでした。しかし、科学館側との話の食い違い、予想していなかったアクシデントが起り、スタンプラリーが中止となってしまいました。

そんな状況になり、私は不満の声が増え、最後みんながつまらない顔をしていたらどうしようという不安でいっぱいでした。そうして閉会式が終わり生徒会のみんなで反省していたところ、たくさんの人が終わった後に「おもしろかったよ！」「三年間の中で一番楽しかった。」など、嬉しい言葉をかけてくれま

した。

私は生徒会に入り、裏方の仕事をする機会が多くなりました。参加者ではなく企画者として行事にかかわり、どの行事においても裏方の大変さを強く感じました。しかし、裏方の頑張りはもちろんですが、やはり行事というものは参加してくれる人たちがいるからこそ成功するものです。この歓迎遠足を通して改めて思いました。

全校生徒が楽しめた、と言い切ることにはできないですが、最後に笑顔で終わることができたのは、盛り上げて引っ張ってくれた班長、ついていってくれた班員、見守ってくれた先生方のおかげです。ご協力ありがとうございました！そして生徒会のみんな、本当にお疲れ様でした。ありがとう！



歓迎遠足

2組 A. I.

歓迎遠足が始まるまで、正直不安でいっぱいでした。普段あまりみんなをまとめる立場に立たないので、戸惑うことも多かったです。班長として頼りなく、班員にもたくさん迷惑をかけてしまいましたが、みんなが協力してくれたおかげで楽しく終えることができました。他学年の子との交流もできてよかったです。

歓迎遠足を終えて

6組 A. J.

班員を見たとき初対面の人が大半だったのでうまく班をまとめていけるか心配でした。班行動の最初の方は特に会話もなくこのあとどうなるのか不安でしたが友達の助けもあり徐々に会話も生まれ楽しむことができました。一年生にはこの歓迎遠足から高校生活に慣れていってもらいこの先も楽しんでいてもらいたいです。三年生も残りの高校生活楽しみましょう！

充実した歓迎遠足

3組 M. N.

今年は例年と行く場所が変わって明石公園から青少年科学館になったと聞いて実はそこまで楽しみにしていませんでした。何回も行ったことがあるし、しょーもないやろなーって思っていたからです。でも自分が班長と聞いた時は自分が班員を楽しませるようにしないと、と思っていました。

みんなと顔を合わせた時、若干緊張しましたが自己紹介をはじめ、だんだん打ち解けていったのでよかったです。

しょーもないやろなーと思っていたけれど、最後の歓迎遠足はものすごく楽しくて充実しました。最後に後輩の班員にたのしかったです！ありがとうございます！と言われて班長でよかったですと思います。

これからの行事は一つ一つ最後になって行くので後悔ないようにハジけていきたいと思えます！！

上に立つ難しさ

6組 Y. E.

2年前の歓迎遠足は縦割り班にはもちろん、クラスにも知ってる人がおらず、ガチガチに緊張していたのを思い出しながら南公園に向かいました。

去年同様今年も楽ししていたのですが、自分がクラス会長だということをすっかり忘れていました。そしてクラスアワーの時間はみんなをまとめることもできずグタグタになり、クラスのみんには迷惑をかけてしまいました。みんなの協力でなんとか無事に終わることができました。6組のみんなありがとうございます！こんな頼りない会長ですがこれからもよろしくをお願いします！

成長したかな

4組 K. U.

3年生として班長を任された。行く前までは全然乗り気じゃありませんでした。でも、なったからには頑張ろうと思いました。

慣れないかんじでしたがなんとかなった気

がします。予想外のことがいろいろおこって大変でしたが歓迎遠足を通して人としても成長することができたと思います。



この一瞬

5組 K. S.

いよいよ高校生活最後の年を迎えた。部活動にしても受験勉強にしても学校行事にしても全てがもう二度と経験できないものとなる。なので、何においても悔いが残らないように全力で、自ら進んで取り組もうと思う。当然、クラス会長としても人生最後のクラス活動を全員が楽しく参加し、成功させられるように、できる限り力になり、全員で最高の思い出を作りたいと思う。

最後の1年、この限られた時間の一瞬一瞬を大切にしていきたい。

団結力！

4組 M. S.

新しいクラスになって、今まで喋ったことのない人が沢山いました。そんな中で会長になったので、この歓迎遠足でのクラスアワーや、クラス対抗のゲームで皆を上手くまとめることが出来るのかとても不安でした。

でも当日は皆が協力してくれて、一致団結し、ハリケーンでなんと一位をとることができました。クラスアワーでも、お互いの絆を深めることができたと思います。

これらのこともあって、クラスの団結力も高まり、とてもいい遠足にすることができました。

懐かしい場所

2組 T. M.

今年の歓迎遠足は、例年と違って場所をかえていこうと言うことで、どうなることかと思いました。その場所が青少年科学館ということで、「高校生が行って何になるねん。」という感じだったのですが、随分前に行った時とあんまり変わっていませんでしたので、懐かしくて、けっこう楽しめました。

歓迎遠足を終えて

7組 M. S.

兵庫高校生として最後の歓迎遠足もあっという間に終わってしまいました。班長に選ばれて少し不安もありましたが、ずっと楽しみにしていました。実際、班員にも恵まれて思い切り楽しむことができ、素敵な思い出となりました。学年の壁を越えて、一丸となり楽しめるところが兵庫の良さであり魅力だと改めて感じました。行事ごとに"最後の"とつくことがとても寂しいですが、だからこそこれからも全力で楽しもうと思います。

初イベント

3組 R. S.

今回のクラスも、知らない人がなかなか多く、歓迎遠足に不安を感じていました。班には知り合いがいたので助かりましたが、それでも不安はまだ少しありました。けれど、話してみたら会話が続き、多くの人とたくさんのかたを分かり合えたのではないかと思います。

科学館のスタンプラリーが中止になったのは残念でしたが、後輩とも会話し、楽しめたので、今回の歓迎遠足はとてもいいものだったと思います。



班長として

5組 T. M.

班長としての歓迎遠足は一昨年、昨年とは全く違うものだった。一年生を歓迎する立場なのだ。昨年も歓迎する立場だったけれど、とにかく班長なのだ。緊張する。僕にできるのか。

しかしそんな心配は杞憂だった。班員の一年生、二年生、そして三年生が優しく声をかけてくれて、案内もままならない僕を助けてくれた。気がつくと歓迎することなど忘れて一番楽しんでいる自分がいた。

一昨年も昨年も、楽しかったのは先輩が精一杯の気づかいをもって接してくれたからだったんだ、としみじみ思った。この経験はきっと将来につながっていく。

普通におもしろかった

1組 A. W.

歓迎遠足の行き先が青少年科学館だと知ったとき、正直休もうかと思いましたが、でも班長になったので行くしかなくて、行きました。

青少年科学館は小学生が遊ぶところかと思ってたけど、館内にあるものは普通におもしろかった。むしろはしゃいだぐらい。

1年生とも仲良くなった、はずです。

でもプラネタリウムみたかったです。

最後の行事の第一歩

1組 Y. F.

4月から新たなクラスになり、最初の行事である歓迎遠足が終わりました。クラスレクリエーションではどのクラスも大いに盛り上がり、とても楽しめたと思います。今後このようにクラスでまとまって行う行事が沢山あります。文化祭、合唱コンクールなど、どれもクラスの団結なくして成功は望めないものであると同時に、僕たち3年生は最後となります。だからこそ、どの行事も一致団結して成功させていけたらと思います。